



3. 2 (1) に記載する者を公認会計士等の候補者とした理由

監査役会が有限責任監査法人トーマツを公認会計士等の候補者とした理由は、当社が会計監査人に求める「ガバナンス・マネジメント」「品質管理体制」「監査体制・監査方法」「独立性」「総合的能力」「グローバル性」等を勘案し、新たな視点による監査の実施が期待できること、また持株会社体制への移行や新中期経営計画のスタートに当たり、当社グループの会計ガバナンスを向上させるとともに、監査の適正性を一層高めることができると判断したためであります。

4. 退任する公認会計士等の直近における就任年月日

平成 28 年 9 月 1 日

5. 退任する公認会計士等が直近 3 年間に作成した監査報告等における意見等

該当事項はありません。

6. 異動の決定又は異動に至った理由及び経緯

当社の会計監査人である新日本有限責任監査法人は、平成 29 年 8 月 24 日開催予定の第 63 回定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。これに伴い、上記 3. の理由により、新たに有限責任監査法人トーマツを会計監査人として選任するものであります。

7. 上記 6. の理由及び経緯に対する監査報告書等の記載事項に係る退任する公認会計士等の意見  
特段の意見はない旨の回答を得ております。

以上